

沢田穰治 contrabass

西島芳 piano

+guest

本藤美咲 baritone sax, clarinet

2024 06月22日(土)

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



西島 芳

ピアニスト・作曲家。福岡市生まれ。作曲・作詞、弾き語りのほか、ダンサー、現代美術家など異分野のアーティストとのコラボレーションを行っており、アートブックレット付きCDなどユニークなアルバムを複数発表している。リーダーユニットとして「息のかさなり」をテーマとした3つの管楽器と声とピアノによる; Ensemble Shippolly、白石美徳 (d) とのデュオユニット playing on a blanket、市野元彦 (g)、外山明 (d) をメンバーとする SONONI などがある。2020年よりソロ作品を Bandcamp に発表開始。また2012年よりスウェーデンの音楽家やアーティストとの共演や交流を重ねており、'23年夏には2ヶ月滞在して制作や演奏を行い、'24年2月 Anders Kjellberg (d) とのライブアルバムをリリースした。

沢田穰治

ChoroClubのベーシストでありながら、様々な楽器を愉しむ。その活動は幅広く、ジャンルにとらわれない活動を続けながら様々なアーティストのプロデュースや映画、アニメ、ドラマなどの音楽制作なども多い。近年の作品にはアントニオ・カルロス・ジョビンの作品集「Canta Jobim」、2011年の震災を受け止めて音楽として昇華した「NO NUKES JAZZ ORCHESTRA」、武満徹ソングブック」等、最近ではジャズギタリスト馬場孝喜「Gray Zone」、日本初録音となるジョージ・クラム作曲『マクロコスモス II』や畠山美由紀「歌で逢いましょう」などをプロデュース。アレンジャーとして今までおたか静流、川本真琴、フィッシュマンズ、忌野清志郎、太田裕美、パッパロードーター、上間綾乃、松下奈緒などほか、多数手がける。活動においてはアルゼンチンやブラジルの音楽家からの信頼もあつく、レコーディングやセッションを重ねている。直近でのリリースでは高木正勝、渡辺亮、馬場孝喜など京都ゆかりの音楽家と共に制作した「Closeness Ensemble of Kyoto / WaBaSaTa」が song x jazz からリリース。

本藤美咲

1992年生まれ。音楽家。即興演奏と作編曲の二極を基盤とし、多様な分野のアーティストと共演・共同制作を行い日々触手を伸ばす。主宰バンド『galajapoly』を2018年に結成。他『Tokyo sound-painting』『OTOMO YOSHIHIDE Small Stone Ensemble』『渋さ知らズオーケストラ』『hikaru yamada and metal casting jazz ensemble』など参加プロジェクト多数。ライヴパフォーマンスを主な活動とするほか、作編曲作品提供、レコーディング参加、広告メディアなどへの音楽提供、ワークショップなどの企画、講師活動、イベント会場などでのサウンドインスタレーション制作などを行っている。

<https://www.misaxophone.me>